

報道関係 各位

2017年 7月24日
総合病院 山口赤十字病院
院長 名西 史夫

今年は66名が参加！ 看護の心にふれる、そして学ぶ。 ～高校生のためのふれあい看護体験～



看護への関心と理解を深めていただくことを目的に高校生を対象した
『ふれあい看護体験』を毎年行っています。

山口県看護協会では、次世代の看護職の確保につながっていくことを期待して
“1日看護体験”を推進しています。

今年度は県内広域から9校・計66名の参加があり、過去最多の参加者数となります。

当日のスケジュールは以下となります。

日 時 : 平成 29 年 7 月 27 日 (木) 9:45～13:30

内 容 : 9:45 ～ 10:15 辞令交付式（管理棟1階会議室にて）

10:15 ～ 12:30 看護体験（各病棟・外来にて）

12:30 ～ 13:30 看護師と昼食・感想会（管理棟1階会議室にて）

※取材の際は、9：30までに当院1階（正面入口総合受付）へお越しください。



昨年度の様子

今後の当院イベント予定

- 9月23日/院内大規模災害訓練
- 10月22日/やまぐち赤十字フェスタ

【総合病院 山口赤十字病院 概要】

住所 山口市八幡馬場53-1
発足 1920年4月(2020年に100周年を迎える)
院長 名西 史夫
診療科数 20



当院は公的な医療機関として地域の急性期医療を担っています。また、地域周産期母子医療センター、小児救急医療拠点病院、地域医療支援病院、災害拠点病院として地域医療に貢献。2016年10月に内視鏡外科手術センターを開設し、からだにやさしい温もりのある医療を目指しています。

以 上